

# 前方ボード 取扱説明書

KF-AA472S71

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。  
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。  
この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。  
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、  
予めご了承ください。

転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

## ●安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 用語および記号の説明

#### 警告

……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」



……「注意しなさい！」(上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



……「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)



……「分解してはいけません！」



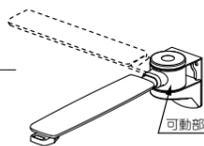
……「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)



指示実行

## 警告

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造（紙巻器やリモコンを取り付けるなど）は行わないでください。 ※ ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。	
前方ボード以外の用途に使用しないでください。 ※ ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。	
前方ボードにぶら下がったり乗ったりしないでください。 ※ 商品及び取付部が破損し、ケガをする恐れがあります。	
可動中の前方ボードにもたれかかったり、体重をかけないでください。 ※ ケガをする恐れがあります。	
硬いものをぶついたり、強い衝撃を与えないでください。 ※ 商品が破損したり、ケガをする恐れがあります。	
温風器、ドライヤー等で熱を直接当てないでください。 ※ 変形し割れたり折れやすくなり、ケガをする恐れがあります。	
商品が破損している時は使用しないでください。 ※ 正常に作動しなくなり、ケガをする恐れがあります。	
介護者が必要な使用者の場合、介助者は事故が発生しないように十分に注意してください。 ※使用者がボードをしっかりつかめなかったり、つかみ損なったりなどにより、重大事故につながるおそれがあります。	
ボードとその他器具の間に首など身体が入り込まないように十分に注意して使用してください。 ※身体が挟まるなどにより、重大事故につながるおそれがあります。	
濡れた手や、石けんの付いた手で前方ボードを使用するときや、前方ボードが濡れていたり石けんが付いているときは十分に注意して使用してください。 ※手が滑り、重大な事故につながる恐れがあります。	
ご使用前には、前方ボードがきちんと固定されていることを確認してください。 ※前方ボードが不意に動いてケガをする恐れがあります。	
ご使用前に前方ボードの可動範囲に何も無いことを確認してください。 ※前方ボードにぶつかり、破損したりケガをする恐れがあります。	
可動部の隙間に手を入れないでください。 ※手や指をはさんでケガをする恐れがあります。	
手すりに荷物をかけたり、座ったりしないでください。 ※商品が破損してケガをする恐れがあります。	
可動部の隙間にゴミを入れたり、ゴミが入った状態のまま使用しないでください。 ※正常に作動しなくなり、ケガをする恐れがあります。	



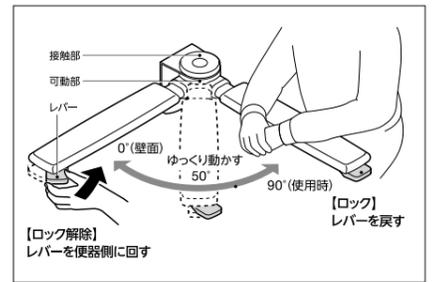
清掃時、シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性洗剤は使用しないでください。 ※変質・変形し割れたり折れやすくなり、ケガをする恐れがあります。	
前方ボードの可動部に水などの液体をかけないでください。 ※前方ボードの機能を損ない、ケガをする恐れがあります。	
ボードの先端・端部・レバーに力をかけないでください。 ※手が滑り、重大事故につながるおそれがあります。	
前方ボードを操作するときはゆっくりと操作してください。 ※前方ボードにぶつかり、破損したりケガをする恐れがあります。	
施工後、前方ボード付近の壁に同梱の使い方シールを貼り付けてください。 ※誤使用などにより、重大な事故につながる恐れがあります。	
定期的（月1回程度）に破損やガタツキなどの異常がないか確認し、異常があるときは使用を中止し、速やかに修理を依頼してください。 ※正常に作動しなくなり、ケガをする恐れがあります。	

## ●ご使用上の注意

- ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 前方ボードを操作するときはゆっくりと操作してください。  
※前方ボードの操作感が重くなり、動かしにくい場合があります。
- 色落ちするタオル等をかけないでください。  
※色移りすることがあります。
- 前方ボードを使用するときは正常にロックがかかっていることを必ず確認してください。  
※前方ボードが動いてケガをする恐れがあります。

## ●前方ボードの操作方法

- ①レバーを便器側に回しながらボードをゆっくり動かします。
- ②任意の位置でレバーを離します。  
※ロックがかかったことを必ず確認してください。
- ③使用後はレバーを便器側に回しながら、ボードを壁側に戻します。



## ●お手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。  
汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を染み込ませた歯ブラシで軽くこすり、そのあと絞った布でふき、その後乾いた布で水分をふきとってください。  
※前方ボード内部に水が入らないようご注意ください。
- 商品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。
  - クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
  - 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
  - ナイロンたわし等かたいブラシ
  - シンナー、ベンジン等の溶剤
 特に、壁面のタイル等をかび取り剤等で洗浄した場合は、すぐに十分な水ぶきをするのを忘れないでください。

## ●定期的な点検のお願い

より安全にご使用いただくため、定期的な点検をお願いします。  
異常が生じたままご使用を続けられた場合、故障しケガをする恐れがあります。

### ●点検項目

- 以下の場合にはただちにご使用を中止し、LIXIL 修理受付センターへご連絡の上、修理のご相談をお願いします。
  - 前方ボードをスイングさせた時に異音がある。(いつもと異なる音)
  - 前方ボードをスイングさせた時、滑らかに動かない。(いつもと異なる動き)
  - ロックしない・ロックが解除されない。
  - 変形していたり、ひび割れしていたり、穴が空いている部分がある。
  - 前方ボードが上下にガタつく。

### 使い方・お手入れ方法、商品についてのお問い合わせ

お客様相談センターまで  
 TEL ☎0120-179-400 FAX ☎0120-179-430  
 ※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。  
 TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

受付時間 平日 9:00～18:00  
 土日・祝日 9:00～17:00  
 (ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

### 修理のご依頼は

お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターまで (ホームページアドレス <https://www.lixil.co.jp/support/>)  
 TEL ☎0120-179-411 FAX ☎0120-179-456 受付時間 9:00～19:00 (365日受付)

